

災害・避難カードの記入のしかた

はじめに

このカードは、世帯主様に配布しました。まず、お住まいの場所にどのような災害の危険があるのかを確認してください。そして、災害の種類ごとに、気象庁の警報・注意報、町からの避難指示・勧告等が発令されたとき、どう行動するか、どこへ避難するかを家族で話し合って、このカードに記入してください。



世帯主様の氏名を表示しています。

世帯の住所を表示しています。

ご家庭でこのカードに情報を記入した年月日を記入してください。

「住所」に記載された土地の標高です。国土地理院の「基盤地図情報(数値標高モデル) 5mメッシュ」データに基づいています。

世帯主

南知多 太郎

住所

南知多町 災害・避難カード

記入日：平成 28 年 8 月 1 日

15.8m

わが家の危険

災害の種類	わが家の危険
津波	◎ 津波浸水想定区域 ◎ 避難対象区域
高潮	◎ 高潮浸水想定区域
大雨	過去の浸水区域
土砂災害	土砂災害特別警戒区域 急傾斜地の崩壊 土石流 土砂災害警戒区域 ◎ 急傾斜地の崩壊 土石流 土砂災害危険箇所 急傾斜地崩壊 地すべり 土石流

赤い文字に◎がついている区域が「わが家の危険」区域に該当します。

黒文字の区域は該当しません。危険区域等については、下記の「わが家の危険」区域の概要説明をご覧ください。

おもに気象庁が発表する警報・注意報等です。警報・注意報等については、災害・避難カードの「用語の説明」をご覧ください。

南知多町が発令する避難勧告、避難指示等です。避難勧告、避難指示等については災害・避難カードの「用語の説明」をご覧ください。

避難勧告、避難指示等が出された場合の基本的な避難行動の考え方です。ただし、災害の危険は個別の条件で異なります。適切な避難行動、タイミングを自ら判断して避難行動をとってください。

「わが家の危険」を確認したうえ、災害の種類ごとに気象庁の警報・注意報、町からの避難指示・勧告等が発令されたとき、どう行動するか、どこへ避難するかを家族で話し合って、記入してください。

「わが家の危険」区域の概要説明

津波浸水想定区域

愛知県が平成 26 年 5 月に「愛知県防災会議」で公表した南海トラフ巨大地震が起きた際の津波浸水想定区域です。

避難対象区域

津波浸水想定区域を含む小字の区域です。

高潮浸水想定区域

愛知県が平成 26 年 11 月に公表した高潮浸水想定区域で、観測史上最大の室戸台風(1934 年)が愛知県付近を通過した場合を想定しています。

過去の浸水区域

昭和 49 年以降の大暴雨で実際に浸水した範囲です。町が保管する資料に基づいています。

土砂災害(特別)警戒区域

愛知県が「土砂災害防止法」に基づいて指定した区域で、警戒区域は、土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。特別警戒区域は、警戒区域のうち土砂災害が発生した場合、建築物に損傷が生じ住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害危険箇所

平成 15 年 3 月時点で愛知県が実施した調査で判明した、土石流、地すべり、急傾斜地の崩壊が発生するおそれのある箇所です。

土
砂
災
害